



管理と監視

VMware workloads

NetApp
February 02, 2026

目次

管理と監視	1
EVS構成の構成分析	1
Well-Architected ステータス	1
構成力テゴリ	1
適切に設計されたEVS構成を実装する	1
タスク概要	2
開始する前に	2
Well-Architected ステータス タブにアクセスする	3
Well-Architected の評価を表示	3
次の手順	5

管理と監視

EVS構成の構成分析

Workload Factory は、Amazon Elastic VMware Service (EVS) の構成を定期的に分析し、ベストプラクティスとの不整合を特定します。その結果を活用して、パフォーマンス、コスト効率、コンプライアンスを向上させましょう。

主な機能は次のとおりです：

- ・ 日次構成分析
- ・ 自動ベストプラクティス検証
- ・ プロアクティブな可観測性
- ・ 洞察から行動へ

Well-Architected ステータス

Workload Factory コンソールでは、検出されたすべての EVS 仮想化環境の Well-Architected ステータスが表示されます。Well-Architected ステータスは、「最適化済み」または「最適化されていない」に分類されます。**Inventory** を選択すると、環境内の Well-Architected ステータスタブに移動し、環境のすべての構成を確認できます。

構成カテゴリ

Workload Factory は、AWS および NetApp ベストプラクティスとの整合性を確保するために、複数のカテゴリにわたって EVS 構成を評価します。各カテゴリは、EVS 環境の特定の側面に焦点を当てています：

可用性

EVS 構成のアクセス性と操作性がどの程度期待されるか。

セキュリティ

EVS 構成がデータを保護し、アクセスを制御する程度（たとえば、EC2 の停止と終了の保護）。

耐障害性

EVS 構成が障害や中断から回復する能力。

次の手順

"[適切に設計された構成を実装する](#)"

適切に設計されたEVS構成を実装する

Workload Factory 構成分析を使用して、Amazon Elastic VMware Service (EVS) 構成の適切なアーキテクチャの状態を確認し、信頼性、セキュリティ、コストに影響する問題を修正します。

タスク概要

AWS APIを使用して、検出されたすべてのEVS環境を毎日自動スキャンし、EVS設定を分析して、可用性、回復力、セキュリティ、またはコスト最適化に影響を与える可能性のある潜在的な問題を特定します。検出結果は設定領域ごとに整理され、各検出結果にはステータス、重大度レベル、影響を受けるリソースの詳細、および段階的な修復手順が含まれます。

主な機能は次のとおりです：

- ・毎日の自動スキャン：検出されたすべてのEVS環境は、分析情報が最新の状態に保たれるように、1日に1回自動的にスキャンされます。
- ・**AWS API**ベースのスキャン：スキャンではAWS APIが使用され、vSphere認証情報やvCenterへの接続は必要ありません。
- ・問題解決に関する詳細なガイダンス：特定された各問題には、明確な説明、重大度レベル、および段階的な解決手順が含まれています。
- ・表示専用の分析情報：自動化された問題解決オプションなしで、詳細な調査結果と推奨事項を提供します。

適切に設計されたインサイトを理解する

Well-architectedタブには次の内容が表示されます：

- ・**Configuration name**：評価対象の構成領域。
- ・タグ：影響領域を示すラベル（可用性、回復力、セキュリティなど）。
- ・**Status**：「Optimized」（問題は見つかりません）または「Not optimized」（問題が見つかりました）。
- ・重大度：検出結果の重要度レベル（例：警告）。
- ・リソースタイプ：評価対象のAWSリソースのタイプ。
- ・影響を受けるリソース数：問題の影響を受けるリソースの数。

スキャン頻度

検出されたすべてのEVS構成に対して、Well-Architectedスキャンが自動的に実行されます。スキャンスケジュールに関する主な詳細：

- ・スキャンは、EVS構成ごとに1日に1回実行されます。
- ・異なる構成のスキャンは、異なる時間に実行される可能性があります。
- ・1つの構成のスキャンが失敗した場合でも、同じアカウント内の他の構成のスキャンは試行されます。
- ・Well-architectedステータスタブのタイムスタンプカードには、現在の構成の最後のスキャンがいつ完了したかが表示されます。



Well-Architectedスキャンのオンデマンド実行は現在サポートされていません。すべてのスキャンは毎日のスケジュールで自動的に実行されます。

開始する前に

- ・"AWS認証情報を追加しました"VMwareワークフローに対する表示、計画、および分析権限を持ってい

る必要があります。

- AWS アカウントには、検出された Amazon Elastic VMware Service 環境が少なくとも 1 つ必要です。

Well-Architected ステータス タブにアクセスする

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 "コンソールエクスペリエンス"。
 2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。
- プランニングセンターが表示されます。
3. VMware メニューから、**Inventory** を選択します。
 4. *仮想化環境*リストから、Well-Architected Insightsを表示する検出されたEVS環境を選択します。
 5. **Well-architected status** タブを選択します。

次の要素が表示されます：

- 自動日次分析タイムスタンプ：この環境で最後にスキャンが実行された日時を表示します。
- 構成：構成領域ごとに結果を整理し、そのステータスと詳細を表示します。

Well-Architected の評価を表示

クラスターノード管理

これにより、EVS クラスターノードに適切な EC2 停止および終了保護が設定されているかどうかが評価されます。

状態：

- 最適化: すべての EVS ノードに EC2 停止保護と終了保護の両方が設定されています。
- 最適化されていません：少なくとも 1 つの EVS ノードに EC2 停止保護または終了保護が設定されていません。

これが重要な理由：

EVS ESXiノードはvCenter、またはその他のVMwareレベルの管理ツールを使用してのみ管理する必要があります。適切なEC2レベルの保護がないと、EC2コンソールからノードが誤って停止または終了される可能性があり、仮想マシンのデータが利用できなくなったり、データが失われたりする可能性があります。

詳細な調査結果を表示するには：

1. Well-architected ステータス タブで、*クラスターノード管理*を見つけます。
2. *表示*を選択して、結果ダイアログを開きます。

ダイアログには次の内容が表示されます：

- 調査結果の概要：ご使用の環境で発見された問題の詳細な説明。

- リソース グリッド：すべての EVS ノードとその保護ステータスを表示するテーブル。これには次のもの
が含まれます：
 - ノード識別子
 - EC2 停止保護ステータス
 - EC2 終了保護ステータス
- 必要なアクション：問題を解決するための段階的な手順。
- 推奨事項：ベスト プラクティス ガイダンス。

修復：

この問題を解決するには、EVS ノードの停止および終了保護を有効にします：

- "[停止保護を有効にするための AWS ドキュメント](#)"に指定された手順に従ってください。
- "[終了保護を有効にするための AWS ドキュメント](#)"に指定された手順に従ってください。

EVS環境の回復力

これは、EVS クラスター ノードがパーティション配置グループ全体に適切に分散されているかどうかを評価します。

状態：

- 最適化: すべてのノードは、4つ以上のパーティションで構成された単一のパーティション配置グループのメンバーです。
- 次のいずれかに該当する場合、最適化されていません：
 - ノードは複数の配置グループのメンバーです。
 - 少なくとも 1 つのノードが、パーティション化されていない配置グループのメンバーです。
 - すべてのノードは、4つ未満のパーティションを持つパーティション化された配置グループのメンバーです。

これが重要な理由：

適切なパーティション配置により、EVS クラスター ノードは AWS アベイラビリティゾーン内の障害から分離された複数のハードウェア パーティションに分散されます。配置が不適切な場合、パーティションに障害が発生すると、処理能力の大幅な低下やダウンタイムが発生する可能性があります。

詳細な調査結果を表示するには：

- Well-architected ステータス タブで、**EVS environment resiliency** を見つけます。
- *表示*を選択して、結果ダイアログを開きます。

ダイアログには次の内容が表示されます：

- 調査結果の概要：パーティションの不整合の詳細な説明。
- リソース グリッド：次の EVS 環境ノードを示すテーブル：
 - ノード識別子

- 配置グループ名
 - 配置グループの種類
 - 配置グループのパーティション数
- 必要なアクション：段階的な修復手順
 - 推奨事項：ベストプラクティスガイダンス

修復：

パーティション配置の問題を修正するには：

- EVS 環境に新しいノードを追加する場合は、少なくとも 4 つのパーティションを持つパーティション分割された配置グループを使用して新しいノードをプロビジョニングします。
- クラスター ノードを置き換える場合は、少なくとも4つのパーティションを持つパーティション分割された配置グループを使用して置き換えノードがプロビジョニングされていることを確認します。
- 上記の推奨事項に沿って、すべての EVS ノードを单一の配置グループに統合するようにしてください。

ベストプラクティスの推奨事項：

EVS 環境を作成または拡張する場合は、4 つ以上のパーティションで構成された単一のパーティション化された配置グループを使用して、すべてのクラスター ノードをプロビジョニングします。

次の手順

適切に設計された洞察を確認し、推奨される変更を実装した後：

- 環境のステータスを常に把握できるように、Well-Architected ステータタブを毎日監視します。
- 「最適化されていません」という結果が出た場合は、修復手順に従ってください。
- 追加のベストプラクティスについては、AWS とNetAppのドキュメントを確認してください。
- EVS 環境を拡張する前に、推奨事項を実装することを検討してください。

関連リンク

- "["移行アドバイザーを使用して Amazon EVS のデプロイメント計画を作成する"](#)
- "["推奨されるFSx for ONTAPファイルシステムを導入"](#)
- "["AWS プレースメントグループのドキュメント"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。